

2024

河川事業概要





CONTENTS

I 我が国の水害リスクの現状

水害リスクの高い日本	3
都市化により高まる水害リスク	4
気候変動により高まる水害リスク	5
台風第2号及びそれに伴う前線の活発化による大雨による水害・土砂災害	6
6月29日から大雨による水害・土砂災害	8
7月15日から大雨による水害・土砂災害	10
台風第6号による水害・土砂災害	11
台風第7号による水害・土砂災害	12
台風第13号による水害・土砂災害	14

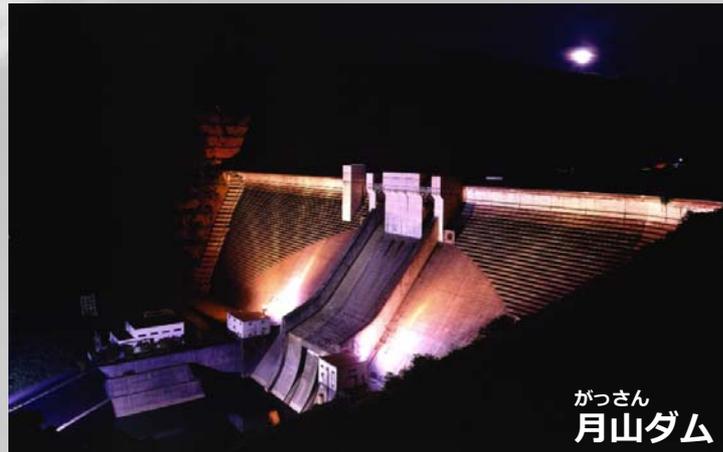
気候変動を踏まえた治水計画への転換	23
流域治水対策	24
頻発する内水被害への対策強化	29
流域治水の加速化・深化(流域治水プロジェクト2.0)	30
河川の掘削土砂を活用した防災・減災の推進	31
浸水被害軽減に向けた地下空間活用の検討	32
高台まちづくり(高規格堤防等)の推進	33
リスク管理型の水資源政策の深化・加速化	34
ハイブリッドダムの推進	35
利水ダム等の事前放流の推進	36
流域のあらゆる主体と連携した多自然川づくりの推進	37
流域関係者の連携による流域全体の地域活性化の推進	38
TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)の活動	39
一体的に被災原因を除去する災害復旧 ～これまでの運用を改善～	40
スマート災害復旧推進プロジェクト	41
水防団の活動	42
洪水予測の高度化	43
ハザードマップのユニバーサルデザイン化	44
防災教育素材の提供	45
洪水に関する危険度情報の一体的発信	46

II 河川事業の基本的な考え方

激甚化・頻発化する水災害等への防災対策の推進	16
治水対策の考え方	17
戦略的維持管理・更新	18
防災情報の収集・提供	20

III 施策の紹介

カーボンニュートラルの取組	21
防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策	22



CONTENTS

IV 事業の紹介

事業の体系図	47
洪水氾濫を未然に防ぐ対策	48
流域一体となった治水対策	52
再度災害防止対策	54
高潮対策、地震・津波対策	55
自然環境の保全・創出	56
流水の正常な機能の維持	57
水環境の改善、地域の取組と一体となった 水辺空間の形成	58
戦略的維持管理・更新、機能の回復又は向上	59
地域主導の川づくり	61
税制	62

V 事業効果

流域治水の取組による治水効果	63
堤防整備（引堤）による浸水被害軽減	64
河川改修による治水効果	65
ダムによる洪水調節や河川改修による治水効果	67
河川・砂防事業の効果	69
砂防事業の効果	70
下水道事業の効果	73
要配慮者利用施設における水害からの避難の取組	74
渇水対策の効果	75
経済効果	76

VI その他

日本の河川概要	79
川のことば・基礎知識	80
法改正の経緯	82
河川イベント情報	84